



感情もまた能力である

先日、家の机の周りを掃除していて、本の中に挟みこんでいた新聞の切り抜きを見つけた。2021年7月18日の日付の、朝日新聞に掲載されていた、「折々のことば」(驚田清一 選)である。

「感情もまた能力なのです。愛も恩も義理も、自然と身につくものではないのです。」(山内志朗)

人がなす経験は反復されることでその人の内にしみ込み、一つの能力として定着してゆくと、西洋中世哲学史家は言う。そして人の感情もまた「何度も経験され、教育され、訓練されなければ身につきません」と。感情も一つの達成なのである。その感情が今、おのれを持すという本来の形から外れ、抑制なしに吐き出されるものになっていないか。『小さな倫理学入門』から。

5月7日に生活悩みアンケートを行いました。中学を卒業して、高校生活に不安を抱いている1年生だけではなく、新たに後輩を迎えた2年生、そして、次の進路に向かっていく3年生も悩みは尽きないようです。

今、世の中では新聞やテレビではなく、ネットニュースがすぐに手元に届き、そしてさらにSNSがネットニュースよりも早く仲間内に拡散されます。そして、テレビではSNSで知れ渡っていることを後追いで放送する有様です。しかも、テレビでは、殺人事件だの、通りがかりの人が刺されただの、物騒なことばかりが繰り返し放送されます。おまけに、どこかの国の大統領は、他国の人や自分の考えに合わない人を中傷し、攻撃することにとっても熱心です。そんな時代に生きる若者たちは、知らないうちに人をバカにし、人の悪口を無意識のうちに信じてしまうように教育されているのかも知れません。

思いついたことをよく考えてみることもしないで、抑制なしに大声で叫んだり、SNSで話したりしていませんか。自分の感情を自分でコントロールするようにしてみませんか。

(文責 教育相談部 藤原)



【行事予定】

5月19日(月)～22日(木) 40分×6限

5月23日(金) 40分×3限+壮行会

5月24日(土)～26日(月) 県高校総体

5月25日(日) 開校記念日

